

南アルプス・聖岳・上河内岳

【山行日】 2016年8月19～22日(金～月)

【メンバー】 CL 仙石、O 町、SK

【交通】 新幹線、しずてつライナー、井川観光協会送迎バス、毎日アルペン号

【日程等】

19日 小山駅 7:01＝なすの 258＝東京 7:44～8:03＝ひかり 463 岡山行＝静岡 9:05～9:50

アルプス登山線＝畑薙第一ダム 13:15～13:50 井川観光協会の登山バスに乗る＝白樺荘 14:10(泊)

20日 白樺荘 7:20＝聖沢登山口 8:10～20——聖沢吊り橋 9:53～10:15——造林小屋跡 11:18～45——
乗越 12:29～12:42——滝見台 13:47～14:00——聖平小屋 15:30(泊) 歩行時間 6 時間

21日 聖平小屋 4:55——薊畑分岐 5:25～5:30——小聖岳 6:30～6:40——聖岳 8:00～8:30——
小聖岳 9:13～9:20——薊畑分岐 9:55——聖平小屋 10:15～10:50——南岳 13:10——
上河内岳 14:00——茶臼小屋(泊) 歩行時間 9 時間 10 分

22日 茶臼小屋 5:55——横窪沢小屋 7:20～7:40——ウソッコ沢避難小屋 8:00——畑薙大吊り橋 10:40
——畑薙ダムゲート前 11:50——白樺荘 13:20～15:00＝＝新宿 20:30＝＝小山 22:47

静岡さらに登山口の畑薙第一ダムまでの長距離、特に3日間歩いた後の長時間運転、これは耐えられない。リスク増大と判断して、新幹線とバスでの入山下山とした。1日目の白樺荘までは順調、山行前に温泉につきりリラ～～ックス。

でも、次の日、聖沢登山口までの井川観光協会の送迎バス、予約が必要でした。慌てました。乗せてもらえません。ご厚意で第2便に便乗させていただきました。聖沢登山口では、予定から20分遅れで済みました。HPにはちゃんと予約してくださいと書いてありました。事前に予約するか前日白樺荘にチェックインするときに予約をすれば良かったのでした。

下山もトラブル発生。台風9号静岡直撃の情報で、しずてつジャストライナーは運休となってしまう。そんなに強風でもなく雨もそんなに強くない。運行されるのでは、と思ったが、前日には運休決定。連絡先である自宅に連絡があったそうです。でも、山の中、通信状態が悪く不通。畑薙ダムサイトの停留所の公衆電話から静鉄に問い合わせ、やっと運休が確認出来た。この公衆電話もカードのみ使用可。幸いにも敬子さんの財布の中にあつたテレホンカード。また、嬉しい出会いもあった。聖平小屋で交歓した浜松のY氏。心配くださり、我々が毎日アルペン号に乗車するまで心配していただいた。ありがたかったです。(仙石)

話には聞いていましたが、何と奥深い山なんでしょう！！静岡駅からバスに乗り、クネクネと細い山道を4時間かけ登山口に到着。次の日、聖平小屋までは樹林帯の急登を7時間。3日目は聖岳山頂を目指し、往復5時間。さらに茶臼小屋まで6時間と、過酷な山行でつい弱音が出てしまいましたが、素晴らしい出逢いと、大変だったからこそその達成感、成し遂げた感動で満足な山旅でした。 K子

登山日1日目(20日)

南アルプス初デビュー！！「聖岳」ワクワクしながら登山開始。深い樹林帯の中、延々と急登が続く。息が弾む。途中雨が降り出し、雨具を着る。沢が多く、足元に注意を払いながら壊れそうな濡れた吊り橋を何度も渡るうちに恐怖も薄れてきた。途中、聖岳が見えるはずの見晴らし場も雨の為何も見えず、黙々と登る。約7時間位かけて聖平小屋に到着。へトへト、物凄く疲れた。小屋とトイレが(200m位)離れているには困った。長靴を履いて、傘をさしてのトイレ、初体験でした。 大町



登山日2日目（21日） 「天候、眺望、登山最高の日」

快晴の朝、聖岳山頂を目指す。小屋から往復5時間かかると聞き少し気持ちがへこむ。小聖岳からは眺望もよくなり、景色を楽しみながら苦しい急登を約3時間、山頂からの眺めが素晴らしい。赤石岳の山容に感動、富士山も美しい。

きょうこれから向かう 南岳、上河内岳、茶臼岳 等々が見えるがあの稜線をこれから歩いて行くのかと思うと少し気持ちが萎えた。聖岳山頂の景色を堪能し下山開始、聖平小屋にデポした荷物を積み込み、茶臼岳を目指す。急登が続き南岳に登ると聖岳と聖平小屋がセットで見え素晴らしい眺望に感動です！！

登山道のアップダウンを繰り返し上河内岳分岐へ 仙ちゃん、敬子さんは荷物をデポして上河内岳山頂へ、体力温存の為私は分岐点で荷物番。3人合流し茶臼小屋へ向かう、早朝から歩き続けへトへトで～す。小屋のトイレは離れておりトイレに行く階段は辛いよー！

明日、台風の接近で静岡県ではバス、電車の運休のニュースを聞き、リーダーは明日の行動を心配し情報収集に懸命、リーダーありがとう、感謝です。

0町



登山3日目（22日）

早朝、小屋から富士山が見えたので少し安心したが、雲行きが悪くかなり強風。樹林帯を歩くので強風でも大丈夫とリーダーの判断で、朝食後早々に下山開始。下りは得意なので快適であったが下っても下っても辿り着かない。深い深～い山であることを実感した。沢に架る壊れかけた吊り橋を何回も渡り、畑灘大吊橋に到着。約500mの長さのある吊り橋、これを渡れば下界である。幸い強風に煽られる事もなく無事に渡りきれた。感動です！！リーダーの苦労を思いやる事も無く「楽しかった」の言葉が出てしまった！！そこから歩くこと約2時間強、新宿直通のバスがあるとの情報を得る。キャンセル客のお陰で無事帰宅できた。今回の山行はとにかく良く歩きました。



特に今回の山行で心あたたまる人との素晴らしい出会いを体験。山を愛する者同士の友情、山男の度量の広さ、機敏なリーダーの判断力、責任感、等々悪天候によって発生した事態を目の当たりにし忘れることの出来ない山旅となりました。仙ちゃん大変お世話になりました。

0町